

八戸工業高等専門学校同窓会

# 「北辰会」 会 報

## 第 5 1 号 (2025)

### 第 5 1 号の目次

|                     |   |                         |   |
|---------------------|---|-------------------------|---|
| 学校の風景・・・・・・・・・・・・・  | 1 | 私のお仕事紹介します・・・・・・・・・・    | 5 |
| 会長あいさつ・・・・・・・・・・・・・ | 2 | 令和 7 年度 事務局短信・・・・・・・・・・ | 6 |
| 支部会報告・・・・・・・・・・・・・  | 3 |                         |   |



国際寮（C棟）

【事務室と小食堂があった管理棟跡に完成した新国際寮】

【夏季休業明けから寮生が生活します】

## 会長あいさつ ～同窓会活動と個人情報保護法～



【同窓会会長 舘山 勝 (Z6)】

私が会長に就任したのが 2015 年ですので、早いもので既に 10 年経ちました。期せずして長期在任となりましたが、適任者に引き継ぐまで、あと少しの間、お付き合い下さい。

さて、同窓会活動を行う上で避けて通れないのが「会員名簿の充実」です。昨年のあいさつでも紹介しましたが、同窓会では現在、名簿データベースシステムの構築を行っております。このシステムでは、従前から収集していた名簿データに、会費のオンライン決済時の入力データや、会員ページで更新された最新データを順次、蓄積し、会員名簿の充実を図っているところです。郵便料金も上がり、事務局の発送手間も大きいことから、将来的には同窓会のイベント情報や会費徴収の依頼などを、郵送からメール配信に切り替えたいと考えております。また、会員間の連絡支援のため、これまで 2 年おきに作られていた名簿 CD に代えて、同窓会 HP の会員ページから、最新の名簿情報を検索できるシステムに改修する予定です。

一方、このような取り組みに対して令和 2 年に改訂された個人情報保護法は、大きな影響を与えております。この改訂では、利用目的の特定、安全管理措置の徹底、第三者提供の制限、開示請求の権利強化、罰則規定の制定など、個人のプライバシー保護が厳格に求められております。このため、

会員名簿の管理や公開は、以前とは比べ物にならないほど慎重な対応が求められております。

ここで、「同窓会活動」と「個人情報の保護」は相反関係にあります。情報開示の制約は、会員間の交流を促すことを難しくします。情報管理の厳格化は、事務局への労力負荷を助長し、過度なセキュリティ強化は、システムの使用性を低下させ開発費用の増大を齎します。

このような状況の中で、私たちはどのようにして同窓会活動を深めていくべきでしょうか。一つには、情報公開のあり方を柔軟に見直すことが挙げられます。例えば、学年やクラスごとの集まりなど、同窓会の目的に合致した場に対しては情報開示の制限を緩やかにすることが考えられます。ただし、そのためには総会において会員の総意を得る必要があります。

また、個人の名簿情報の管理に関しては、既に、会員サイトに個人個人に付与されたパスワードで入り、人手を通さず自身の名簿情報の確認や更新が可能となっており、情報公開の範囲についても自身の意思で選択できるシステムとなっております。なお、他人の情報をどの程度共有できるかについては難しいところではありますが、使用目的と検索範囲を限定した上で、このシステムにて同窓生の情報を検索出来るようにしたいと考えております。

政府は現在、次なる改訂に向けて、厳格化しすぎた個人情報保護法の反省として、「個人情報の保護とデータ利活用の促進」のバランスを図る必要があるとの意図から、本人同意を要しないデータ利用に関するガイドラインやルールを整備、情報漏洩時の本人通知義務の緩和などについて検討しているそうです。このような状況も踏まえつつ、システムの整備を進めたいと考えております。

デジタル技術の進展が急速に進む現在、同窓会においても時代の変化に速やかに対応する必要があります。会員の皆様におかれましても、システムへのご理解と、同窓会へのご支援について、何卒、宜しくお願いいたします。

# 支部会報告

## 関東支部より

【八戸高専同窓会関東支部長 戸田 和孝】

八戸高専同窓生各位には日々ご活躍のこととお喜び申し上げます。同窓会関東支部では、2024年度はサロン会を1回開催いたしましたので、その内容を以下にお知らせいたします。

◎第43回サロン会 2024/6/8 開催

東京・東日本橋の貸会議室にてZ科2回生の木田博光さんより、「福島原発事故後の緊迫対応（凍土壁）について」というタイトルでお話ししていただきました。

木田さんは八戸高専卒業後に鹿島建設株式会社に入社し、JRや東武鉄道の土木工事を経験され、その後千葉県内ではシールド工事や都市土木工事を担当され都内では都市土木担当の現場所長や営業所長も勤められました。さらに、官庁土木工事、東京電力や東京ガス担当後に福島原発担当工事部長に抜擢されました。福島原発で勤務中に2011/3/11の東日本大震災に遭遇し、事故後の地下水の放射能汚染対策のための凍土壁施工工事の

提案と施工をすることになりました。原発事故により地下水が放射能に日々大量に汚染され続けていることについて、どのように対策を打てば良いのかは誰も経験したことがない中、木田さんは苦勞の末、凍結工法による凍土遮水壁の施工方法を提案し採用され工事着工となりました。スクリーンに映し出された、地下水の流れや凍土遮水壁の図面、及び作業員の被ばく低減対策・放射線防護の写真にはサロン会参加者全員、原発事故当時の緊迫感を改めて知ることとなりました。現在、木田さんは鹿島建設株式会社を定年退職された後、山崎建設株式会社で顧問としてご活躍されています。

関東支部の活動は、関東地区の同窓生を対象にはしておりますが、関東地区以外在住の同窓生でも参加は自由です。ご連絡頂ければ事前に同窓会活動のご案内を致します。これからも同窓生の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



【第43回サロン会の様子（2024/6/8）】



## 東 北 支 部 よ り

【八戸高専同窓会東北支部長 大木 英人】

八戸高専同窓会の皆様、東北支部長の大木です。

東北支部では、毎年仙台市内で懇親会を開催しております。今回はコロナ禍の中断を経て3回目となり、令和7年2月7日に開催しました。

新幹線の遅れなどアクシデントはありましたが、参加者は24名を数え、遠くは青森の方や関東地区から館山会長も参加していただきました。

また、今回は土木以外の工業化学科の同窓生2名に初めて参加していただきました。

懇親会は館山会長の挨拶で始まり、自己紹介を経て歓談に入りました。

最初は皆さん名刺交換などをされていましたが、お酒が入るにつれて同級生や先輩後輩の輪が

できてだんだん大きな声が出てきました。

特に幹事のZ7 瀧内さんのマスタース陸上の5種競技で日本新記録を樹立した話では会場は大きな拍手に包まれ大いに盛り上がりました。

最後にZ31の藤村さんの締めの挨拶で3時間の懇親会を閉会いたしました。

東北支部の活動は、事務局の支援と幹事の瀧内さんのバックアップが無ければ成り立ちません。

この紙面をお借りして同窓生皆様のご協力と事務局の支援に感謝をさせていただきます。

東北支部長 大木 英人

E-mail : sa\_ookihidehito@city.sendai.jp



後列： C31 相内, C29 坪, Z6 武田, Z14 今井, Z13 川村, Z31 米内口, Z31 藤村, Z20 下野, Z20 今, Z20 佐藤, Z3 成田, Z2 吉田, Z10 荒川, Z10 家子

前列： Z2 川村, Z6 山田, Z6 大木, Z6 館山, Z1 小森, Z10 一戸, Z1 三浦, Z2 千代谷, Z7 瀧内, (Z7 古川)

# 私のお仕事紹介します

## 『海外工場での仕事』

Orbray 株式会社  
C-33 回生 荒谷 剛宏 さん

私は、青森県黒石市にある Orbray 株式会社・黒石工場に勤務しています。当工場は、主に、小型モーターを製造しており、RC／ロボット／医療／カメラ／セキュリティ／宇宙／コスメ関連など、国内・海外の様々な分野のお客様からご評価いただき、採用されています。

私の仕事は、生産技術を担当しており、製品の開発試作から量産まで、高品質かつ効率的に生産するための工程設計と、現状工程の分析から改善を行う業務を行っています。入社してから25年、私は、当社海外工場との関わりが強く、当社中国工場では、出張・出向を合わせ約4年間駐在し、また、近年では、当社タイ工場での生産ラインの立ち上げ及び改善業務を行っており、年間約半年は、日本から離れて仕事をしています。海外では、国民性・文化・価値観の違い、言語の壁、法律や規制の違い、予期せぬ自然災害など、日本とは全く違う環境がたくさんありますが、その中、現地スタッフと協力し、困難を乗り越え、ミッション達成した時の達成感と感動は何事にも代えがたい経験となっています。

私は、今後も、「日本人であること」のアイデンティティーとオリジナル性・今まで培った技術を活かし、モノづくりを通して、社会へ貢献していきます。



## 『皆様に喜んでもらえる良い仕事』

穂積建設工業株式会社  
Z-51 回生 佐々木 ゆのか さん

私は、八戸市内の建設会社である穂積建設工業株式会社に務めており、今年で入社3年目になります。

弊社の事業内容は「建築」「土木」「浚渫」などの建設業が主体であり、八戸市や周辺町村のインフラを支える役割を担っています。マチニワやYSアリーナ、新大橋なども弊社が建設に携わっており、「皆様に喜んでもらえる良い仕事」を目標に、日々やりがいを持って仕事をしています。私は昨年、青森県発注の道路事業「主要地方道 八戸環状線」に関わる工事に携わっています。この事業は、八戸市内の産業の活性化及び市民生活の利便性向上を目的としているものです。私の日々の仕事が、この地域で生活する人の便利に繋がっていると思うと、とても嬉しく感じます。現場監督の仕事内容は、安全管理、品質管理、工程管理、原価管理です。現場監督は仕事量が膨大であることに加え、天気の影響なども考慮しなくてはなりません。そういった事情がある中で、作業員の安全を確保し、工期内に竣工させている上司をととても尊敬しています。現在私は、安全管理と品質管理を任されています。まだ分からないことが多くありますが、知識を増やし、頼りがいのある現場監督になれるよう頑張ります。



# 令和7年度 事務局短信

## ★第27回同窓会総会・懇親会について

下記のとおり、総会・懇親会が行われました。懇親会には45名の方が参加され、近況報告や昔話に話が弾みながら、楽しいひと時を過ごしておりました。なお、今回の仙台での開催にあたりまして、東北支部長の大木英人様、幹事長の瀧内義男様には大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

日時：令和7年9月20日（土）13時～17時

場所：仙台ガーデンパレス（仙台駅東口より徒歩3分）

スケジュール：総会 13:00～、講演会 14:00～、記念撮影、懇親会 15:00～

### ・講演会1 土屋範芳校長先生

演題 「八戸高専創立60周年+2年：いまの高専、これからの高専」

### ・講演会2 瀧内義男様

演題 「土木学会受賞および陸上競技への取り組み」



講演会終了後に撮影した集合写真

## ★ホームページ（HP）について

同窓会のホームページ（<http://www.hachinohe-ct-dsk.jp/>）を開設しております。これに伴い、HP 上からの会費等のクレジット支払いや、会員サイトへアクセスすることで Web



上での住所変更も可能となっています。また、従来からの住所変更等の書式ダウンロードも可能となっております。

#### ★10年会費（10,000円）納入のお願い

今年は、平成27年3月卒業（MEC－48回生、Z－43回生）の方が10年会費納入期にあたります。また、それよりも以前に卒業された会員の皆さんで、10年前に会費を納入していただいた方々も納入時期となります。HP上から会費をクレジットカードにより支払いをお願いいたします。平成30年度の第25回総会で、永年会費への移行（年齢による永年会費の低減措置あり）および会費の変額が承認されました。具体的には、同窓会HPを参照いただきたいのですが、正会員及び準会員は10年会費として10,000円を納めるものとします。但し、永年会費として一時金（～29歳で30,000円、30～39歳で25,000円、40～49歳で20,000円、50～59歳で15,000円、60歳以上で10,000円）を納めた方は、その後の会費を免除します。また、それ以外の同窓生で未納の方も会費納入をお願いいたします。

（注）今年7月に送付済みの同窓会からの封筒に添付されている宛名シールに星印があります。星印の数が10年会費納入までの残りの年数を示しています。従って、星印の無い方が会費を納入する必要があります。

#### ★住所変更の方法について

同窓会では経費節約のため会員との連絡等において、電子メールならびにHPの活用を進めております。住所・勤務先等の変更があった場合には、同窓会ホームページの右側のバナー「会員ページ」から同窓会員サイト（<https://hachinohe-ct-associate.com/kousen/member/login>）へアクセスをお願いします。ログイン方法の詳細については、7月に送付済みの同窓会からの封筒の中に入っている「会員サイトへのログイン方法」についての資料をご覧ください。会員IDは同窓会からの封筒の宛名下に記載してあります。ログイン後は、多要素認証のためe-mailアドレスを登録していただきます。hokushin-kai@sae.co.jpからのメールを受信できるようにデバイスの設定をお願いします。また、同窓会名簿で非公開としたい情報については、チェックボックスをクリックして「レ」印に変更してください。

暫くの間、同窓会から郵便物が届かない方は、ホームページ（HP）から住所記載の書式をダウンロードし同窓会まで郵送により連絡してください。

#### ★会員名簿（令和7年3月版）の注文方法のお知らせ

会員名簿（CD版）を令和7年3月に作成しました。令和6年度版の名簿の購入を希望される方は、HP上からクレジットカードにより代金（送料込1,500円）の支払いをお願いいたします。支払をお忘れにならないようご注意ください。

### ★令和 6 年度の事業報告

令和 6 年度は以下の事業を行いました。

| 年度            | 月        | 項 目                             |
|---------------|----------|---------------------------------|
| 令和<br>6<br>年度 | 4 月      | 事務局打ち合わせ会議開催（八戸）                |
|               | 4 月      | 正副会長、事務局打ち合わせ会議開催（八戸または Web 会議） |
|               | 6 月 1 日  | 13:30～理事会（事業計画・実績、予算・決算等の審議）    |
|               | 〃        | 15:30～評議会（同上の審査承認）              |
|               | 7 月      | 住所調査実施                          |
|               | 10 月     | 会報第 50 号 WEB 発行                 |
|               | 11 月 9 日 | 理事会、学校関係者との懇談会（八戸）              |
|               | 3 月 19 日 | 新入会員（第 58 期生）入会式実施（卒業式）         |

### ★クラス会活動補助金について

同窓会では、クラス会活動の活性化を目的に「クラス会活動補助金」が予算化されております。活動助成金として、10 名以上の集会に対し、年 1 回、2 万円を上限に参加者数×千円を支給します。連絡先を明記したクラス名簿およびクラス会報告（写真などを含む）が義務付けられます。

### ★同窓会報について

同窓会報では、学校関係の内容については八戸高専ホームページ上で公開されている「八戸高専だより」（年 2 回発行）の掲載ページのリンク先を、同窓会報を通じて配布することとなりました。

以下が「八戸高専だより」のリンク先となります。リンク先には八戸高専だよりの最新版はもとより、数年前までのバックナンバーも掲載されております。この他にも「学校要覧」、「キャンパスガイド」、「カレッジガイド」の最新版も閲覧可能です。同窓生の皆様の母校である八戸高専について興味を持っていただければ幸いです。

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/schoolguide/brochure.php>

### ★その他

同窓会は個人情報保護法の規制団体ではありませんが、連絡いただいた情報の管理は厳格に行っております。また、住所等の情報について特別な事情がある場合には同窓会事務局まで連絡してください。